



## ■ 当院の紹介

当院は、明治43年に水戸陸軍衛戍病院として創設され、その後昭和20年12月に国立水戸病院として発足し、平成16年10月1日に茨城町桜の郷へ新築移転して、現在に至っています。

当院は、北関東地区を代表する総合診療施設として殆どの診療科を有するほか、次に掲げる機能を備え、地域の人々の健康を守るための医療体制を整えています。

特に第三次救急医療施設として救命救急センターを設置しており、医師、看護師等スタッフが24時間体制で診療に当たり、近代的な高度医療を実践しています。

そのほか、臨床研修病院、各種学会の専門医研修施設の指定を受け、それぞれの医師の卒後研修や、看護学生等の臨地実習が行われる教育施設としての役割も果たしています。

また、当院は地域医療支援病院です。原則として他の医療機関からの紹介患者さんを診療しています。

専門医療機器としては、手術支援ロボット（ダヴィンチ）、CTスキャナー、リニアック、オートアナライザー、MRI（磁気共鳴コンピューター断層装置）、血管連続撮影装置、ガンマーカメラ、体外衝撃波結石破碎装置等の設備があります。

平成22年7月には、茨城県ドクターヘリ基地病院として運営を開始しています。

さらに、当院はがん診療連携拠点病院に指定され、地域におけるがん診療の中核医療機関として、質の高いがんの専門治療を行っています。

平成25年11月には、茨城県基幹災害拠点病院に指定され、大規模災害時にも診療機能等が維持できる体制を整えています。

■ 病床数 500床

■ 指定医療 労働災害者補償法、生活保護法

障害者自立支援法【更生医療、精神通院医療、育成医療（整形外科  
腎移植・歯科口腔外科）】

■ 外来診療受付時間

受付時間 8:30～11:00 診療時間 8:30～

休診日 土・日曜日、祝日及び年末年始